

平成22年 4月 21日現在

研究種目：基盤研究（C）
研究期間：2007～2010
課題番号：19520695
研究課題名（和文） 大衆音楽から探る現代アラブの音文化ーグローバル化とイスラーム復興運動とアラブ主義
研究課題名（英文） Popular Music and the Modern Arab Sound Culture: Globalization, Islamic Revivalism, and Arabism
研究代表者
青柳 孝洋（AOYAGI TAKAHIRO）
岐阜大学・教育学部・准教授
研究者番号：10377690

研究代表者の専門分野：文化人類学・民俗学
科研費の分科・細目：文化人類学・文化人類学・民俗学
キーワード：音文化、アラブ、グローバル化、イスラーム、大衆音楽

1. 研究計画の概要

アラブ文化圏での音についての研究である。近年のグローバル化やイスラームの宗教復興運動などがアラブの音文化の形成にどのような影響を与えているかを調べることを主目的としている。本調査の主な対象はポピュラー音楽、大衆音楽と称されるもので、一般的にはマスメディアに登場し、商業的に採算が取れるような種類のものである。

2. 研究の進捗状況

平成19年度はシリア、平成20年度はレバノン、平成21年度はチュニジアで現地調査を行った。アレppoを中心に現地調査。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

(理由) 調査対象当局・機関との折衝、予定地の情勢変化・条件不一致、本務要求との競合、見込み違いなど一身上の都合

4. 今後の研究の推進方策

地域を絞り込んで再調査を行うことにより、既調査結果の確認をする。また学会発表や他の研究者との情報交換を通じて自分の理解を修正する。アラブ主義については関連性が薄く、現在その重要度は低いようなので副題前者2項についてより深く調べる。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 0件)

[学会発表] (計 2件)

①青柳孝洋、イスラーム的歌謡ナシード・ディーニーの展開ー宗教的制約と現代的側面、2008年5月31日、京都府（京都大学）

②青柳孝洋、Protest against and Submission to Globalization: Images of Muslims in Music Video of Nasheed Deeni (グローバル化への異議申し立てと服従ー宗教歌謡の音楽宣伝ビデオにみられるムスリム像、2009年11月22日、メキシコ合衆国メキシコ市)

[図書] (計 1件)

①青柳孝洋、(株)スタイルノート、『アラブの音文化』、2010年、pp. 164～181 (単著部分)、

ほかに pp. 246～269, pp. 270～295 (共著部分)

[産業財産権]

○出願状況 (計 0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

○取得状況 (計 0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

取得年月日:

国内外の別:

[その他]